

令和2年4月1日

町民の皆様へ

庄内町新型コロナウイルス感染症対策本部長

### 新型コロナウイルス感染症について（情報3）

日頃、町の感染症予防対策につきましては、ご理解ご協力いただきありがとうございます。

令和2年3月9日に開催された厚生労働省の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議において、これまで集団感染が確認された場の共通点と集団感染の発生リスクを下げるための3つの原則が次の通りに示されました。

#### 【集団感染が確認された場の共通点】

- ①換気の悪い密閉空間であった
- ②多くの人が密集していた
- ③至近距離（互いに手を伸ばしたら届く距離）での会話や発声が行われた

#### 【集団感染の発生リスクを下げるための3つの原則】

##### ①換気を励行する

窓のある環境では、可能であれば2方向の窓を同時に開け、換気を励行しましょう。

##### ②人の密度を下げる

人が多く集まる場合には、会場の広さを確保し、お互いの距離を1～2m程度あけるなどして、人の密度を減らしましょう。

##### ③近距離での会話や発声を避ける

周囲の人が近距離で発声するような場を避けてください。やむを得ず近距離での会話が必要な場合には、咳エチケットの要領でマスクを装着しましょう。

町民の皆様には、職場や施設等におかれましても、集団感染しやすい場所や場面を避ける行動をとってくださるようお願いいたします。

詳細については、裏面の厚生労働省チラシ「新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために」をご確認ください。

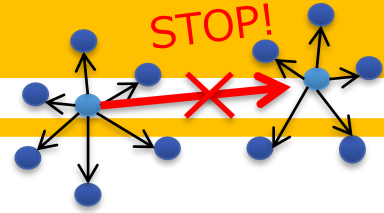
庄内町新型コロナウイルス感染症対策本部 事務局

環境防災課 危機管理係 ☎ 5 6 - 3 3 9 5

保健福祉課 健康推進係 ☎ 4 2 - 0 1 4 7

【裏面：新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために】

# 新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために



## 感染拡大を防ぐために

国内では、散発的に小規模に複数の患者が発生している例がみられます。この段階では、濃厚接触者を中心に感染経路を追跡調査することにより感染拡大を防ぎます。

今重要なのは、今後の国内での感染の拡大を最小限に抑えるため、

**小規模な患者の集団（クラスター）が次の集団を生み出すことの防止**です。

### <感染経路の特徴>

※「小規模患者クラスター」とは

感染経路が追えている数人から数十人規模の患者の集団のことです。

- ◆ これまでに国内で感染が明らかになった方のうちの8割の方は、他の人に感染させていません。
- ◆ 一方、**スポーツジム、屋形船、ビュッフェスタイルの会食、雀荘、スキーのゲストハウス、密閉された仮設テント**などでは、一人の感染者が複数に感染させた事例が報告されています。

このように、集団感染の共通点は、特に、

**「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」**です。

## 国民の皆さまへのお願い

- ◇ **換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。**
- ◇ イベントを開催する方々は、風通しの悪い空間や、人が至近距離で会話する環境は、感染リスクが高いことから、その規模の大小にかかわらず、その開催の必要性について検討するとともに、開催する場合には、**風通しの悪い空間をなるべく作らない**など、イベントの実施方法を工夫してください。

これらの知見は、今後の疫学情報や研究により変わる可能性があります。現時点で最善と考えられる注意事項をまとめたものです。

厚生労働省では、クラスターが発生した自治体と連携して、クラスター発生の早期探知、専門家チームの派遣、データの収集分析と対応策の検討などを行っていくため、国内の感染症の専門家で構成される「クラスター対策班」を設置し、各地の支援に取り組んでいます。